データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
008	00020	生年月日	当日投票管理			DATE	10			必須	選挙人・投票人の生年月日		◎
008	00077	生年月日_不詳フラグ	当日投票管理			X	1			必須	生年月日が不詳の場合に、不詳であることを示すフラグ（0：不詳でない、1：不詳）		◎
008	00078	生年月日_不詳表記	当日投票管理			N	72			条件付き必須	生年月日が不詳である場合の不詳日表記	※※00800077が1の場合	◎
008	00021	住所_市区町村コード	当日投票管理			X	6			必須	住所（都道府県から市区町村まで）を一意に識別できるコード	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
008	00022	住所_町字コード	当日投票管理			X	7			必須	住所（町字）を一意に識別できるコード	・デジタル庁が整備するアドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」で規定された町字IDのコード値を設定すること ・住所に町字がない場合は、0000000を設定すること ・アドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」に規定がない町字の場合は、9999999を設定すること	◎
008	00023	住所_都道府県	当日投票管理			N	4			必須	選挙人・投票人の住所における都道府県		◎
008	00024	住所_市区郡町村名	当日投票管理			N	12			必須	選挙人・投票人の住所における市区郡町村名		◎
008	00025	住所_町字	当日投票管理			N	120			条件付き必須	選挙人・投票人の住所における町字（丁目を含む）	※※00800022が0000000でない場合	◎
008	00026	住所_番地号表記	当日投票管理			N	50			任意	選挙人・投票人の住所における番地号の日本語を含む表記（住居表示を実施していない区域においては「番地」、住居表示を実施している区域においては「番」及び「号」で表記する。）	住所に番地号が存在する場合は出力すること	◎
008	00027	住所_方書コード	当日投票管理			X	20	999		任意	選挙人・投票人の住所における方書を示すコード	各自治体固有のコード利用を想定	◎
008	00028	住所_方書	当日投票管理			N	300			任意	選挙人・投票人の住所における方書	住所に方書が存在する場合は出力すること	◎
008	00029	住所_方書_フリガナ	当日投票管理			N	300			任意	選挙人・投票人の住所における方書（フリガナ）		◎
008	00030	住所_郵便番号	当日投票管理			X	7			必須	選挙人・投票人の住所における郵便番号		◎
008	00049	異動年月日	当日投票管理			DATE	10			必須	名簿登録時における登録要件に関わる住民票の異動年月日（YYYY-MM-DD形式）	※転入は「住民届出日」、転出は「住民票消除日」、その他の転居や死亡等の異動は「異動届出日」「異動日」で整理する。	◎
008	00079	異動年月日_不詳フラグ	当日投票管理			X	1			必須	住民票の異動が生じた年月日が不詳の場合に、不詳であることを示すフラグ（0：不詳でない、1：不詳）		◎
008	00080	異動年月日_不詳表記	当日投票管理			N	72			条件付き必須	住民票の異動が生じた年月日が不詳の場合の不詳日表記	※※00800079が1の場合	◎
008	00050	異動届出年月日	当日投票管理			DATE	10			任意	異動による届出を受領した年月日	異動事由が届出によるものの場合は出力すること	◎
008	00051	異動事由	当日投票管理			X	2	001-020/001-021/001-022		必須	異動事由を示すコード		◎
008	00052	選挙人名簿異動事由	当日投票管理			X	2	005		任意	選挙人・投票人名簿における異動事由	住基から連携された異動事由を選挙側の異動事由に変換、または選挙側の理由により発生した異動事由を設定する想定	◎
008	00053	選挙人名簿異動年月日	当日投票管理			DATE	10			任意	選挙人・投票人名簿における異動年月日（YYYY-MM-DD形式）		◎
008	00032	転出先住所（確定）_都道府県	当日投票管理			N	4			任意	転出先住所の住所における都道府県		◎
008	00031	転出先住所（確定）_市区郡町村名	当日投票管理			N	12			任意	転出先住所の住所における市区郡町村名		◎